

さくらがわ

市議会
だより



平成27年2月1日



当市ホームページの市議会情報ページへアクセスできます。



榊箕ヶ池の白鳥 (桜川市友部)

さくらがわ市議会だより 38号

2015年(平成27年)2月1日発行

議案審議

一般会計補正予算 8,402万8,000円を追加

一般質問...②

議会会議録へのアクセス方法...③

議案審議...④

審議された議案と結果...④

請願・陳情とは?...⑤

私のメッセージ...⑥

議会日誌...⑥



発行：桜川市議会 編集：桜川市議会広報特別委員会
〒3009-1292 茨城県桜川市吉瀬64番地2
http://www.city.sakuragawa.jp E-mail gikai_s@city.sakuragawa.jp
TEL 0296-753111
FAX 0296-756633



私のメッセージ



藤田 行雄さん
桜川市大國玉

先日、桜川市の「はたちの集い」に出席し、来賓席から今年大人の仲間入りをする皆さんの姿を拝見して、6年前の「立志式」を思い出しました。

思いやる心、 尊重しあえる心を

それは、今、目の前にいる皆さんが中学生だったころ、一人ひとりが自分のこれからの夢を、輝かしい未来を大きな声で発表していたあの立派な姿でした。

こんな純粋な心を持った子どもたちが、これからの社会をつくっていくんだなあと思うと、胸が熱くなりました。

しかし、今、世界では宗教や人種差別などの問題で戦争が起こっています。日本では戦争こそありませんが、子どもに対する虐待、家庭内暴力、いじめなど、弱者に対する問題が頻繁に起きています。

このような行為はどこに原因があるのでしょうか。今ある生活環境・社会環境なのではないでしょうか。

一人ひとりを取り巻く環境は、人それぞれ違っています。その中で育まれる心も異なっています。人は皆違って当たり前なのです。

思いやる心、それぞれ違っている人格を尊重しあえる心を育てなければ、この醜い争いも、子どもたちを取り巻く多くの問題も減少していくのではないのでしょうか。

今、少子化の問題が取り上げられています。これからの時代を担う未来の大人たちのためにも、私たちはよりよい生活環境・社会環境を整えていくべく努力をしていかなければならないと、改めて強く感じました。

編集後記

門松は冥土の旅の一里塚、めでたくもあり、めでたくもなし
小林一茶

年明け早々恐縮ですが、私は今年、この句に共感を覚えつつ新年を迎えました。

国・地方が抱える借金は、今や国の

稼ぎ2年分の1,000兆円。これを減らすには、医療や介護・年金等の福祉を切り詰めるしかないのでしょうか。

“一茶”ならずとも、冥土への旅立ち方について、思いをめぐらさなければならぬ気分になるのです。

年末の総選挙では与党が大勝し、安定政権が生まれました。

政権与党には着実に施策を遂行し、

景気回復の成果を地方にもしっかりと届けてもらわなければなりません。

また、特定秘密保護法や集団安保の問題は、国の将来を左右する重要事案であり、慎重な対応を期待したいところです。



櫻戸和也

議会広報特別委員会

委員長 萩原 剛志 副委員長 櫻戸 和也
委員 市村 香 委員 菊池 伸浩
委員 大山 和則 委員 谷田部由則
発行責任者 議長 潮田 新正

次の定例会は 3月3日(火)開会予定です。
みなさまの傍聴をお待ちしています。

議会日誌

11月	26日	議会運営委員会・議会全員協議会・第4回臨時会
12月	4日	議会運営委員会・議会全員協議会・議会広報特別委員会
	9日・10日	第4回定例会
	10日	議会広報特別委員会
1月	15日	議会全員協議会・議会広報特別委員会
	22日	議会広報特別委員会